◆総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事･監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、お客様満足度調査を実施するなど、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

◆総代の任期・定数とその選任方法

(1)総代の任期･定数

･総代の任期は3年です。

･総代の定数は、70人以上160人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められております。

なお、平成31年3月31日現在の総代数は93人で、会員数は17,718人です。

(2)総代の選任方法

総代は、会員の代表者として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで総代の選考は、総代候補者選考を経て選任されます。

①総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。

②選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。

③上記②により選考された総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

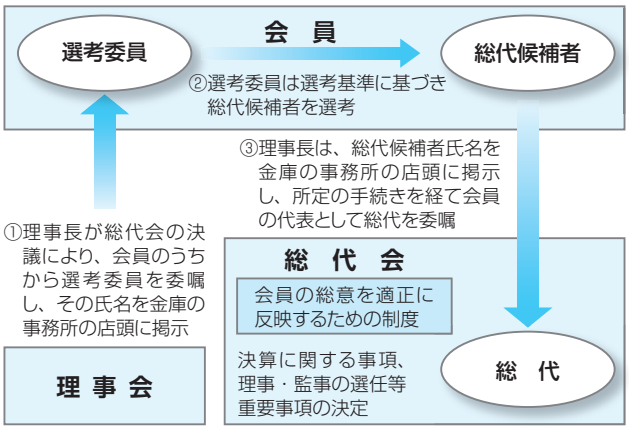
◆総代候補者選考基準

下記の要件を充足し、総代選考委員が適格と認めた人であること。

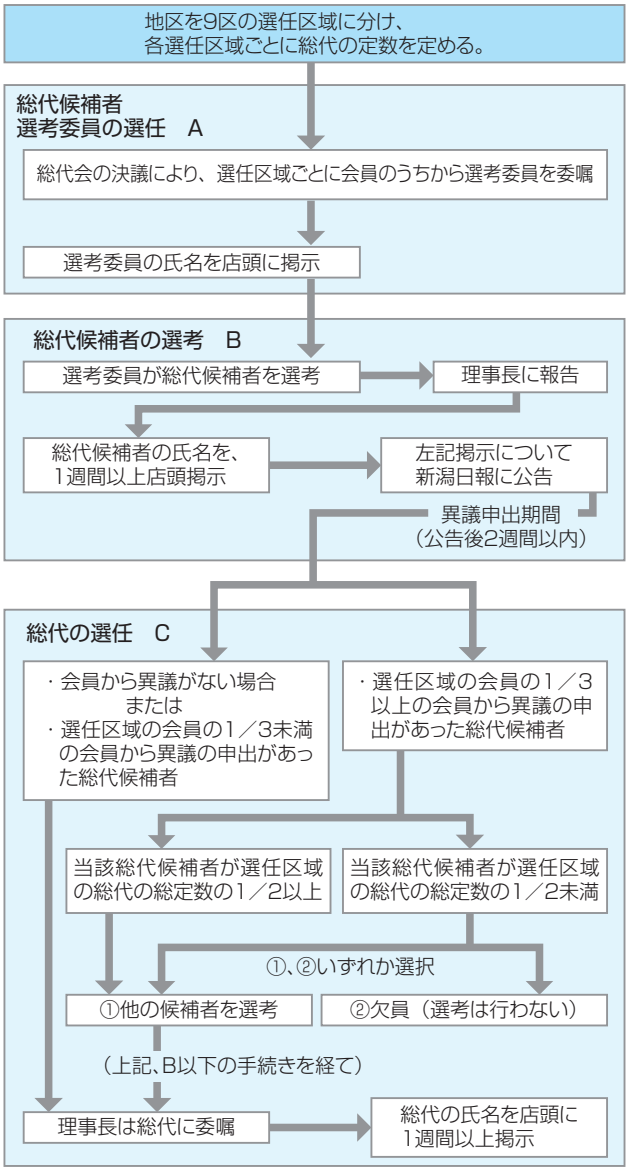
1. 当金庫の会員であること。
2. 就任時点で 80 歳を超えていない人であること。
3. 地域における信望が厚く、総代として相応しい見識を有している人であること。
4. 良識をもって正しい判断ができる人であること。
5. 人格、識見にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している人であること。

◆総代会の仕組み

<総代会は、会員1人1人の意見を適正に反映するための開かれた制度です。>



◆総代が選任されるまでの手続きについて



◆通常総代会の決議事項

令和元年6月17日 第96期通常総代会において、次の事項が付議されました。

①報告事項

第96期 業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

店舗統廃合計画の概要報告の件

以上の内容を報告いたしました。

②決議事項

第1号議案　剰余金処分案承認の件

第2号議案　定款一部変更の件

第3号議案　会員除名の件

第4号議案　理事9名選任の件

第5号議案　監事3名選任の件

第6号議案　退任理事に対し退職慰労金贈呈の件

以上、第1号～第6号議案はそれぞれ原案のとおり承認可決されました。

◆総代の氏名紹介

総数 92 名　令和元年6月 17 日現在

選任区域		人　数	氏　　名
第1区	上越市（直江津地区）	12 名	相澤　吉久⑥、泉　純一⑥、稲垣　研二④、江口　修一⑥、大島　竹勝⑥、勝島　寅一郎⑥、小林　正夫⑥、笹川　壽一①、前川　秀樹①、柳澤　英次⑥、山岸　匡之①、山﨑　邦夫④
第2区	上越市（有田地区、北諏訪地区、頸城地区）	9名	今川　義英⑥、内山　嘉一②、青海　一由②、太田　伸一②、野澤　一三②、萬羽　博文②、福井　俊幸⑥、本山　和之②、山田　政彦④
第3区	上越市（春日地区）	7名	上石　秀一①、磯　久晴⑥、風間　正勝④、宜春　智正①、清水　春良②、西山　俊彦②、和久井　衛①
第4区	上越市（高田地区、和田地区）	23 名	石倉　悟①、上田　滋之②、打江　寿和⑥、大嶋　喜久雄⑥、大島　伸彦②、岡庭　洋一⑥、小倉　潔②、加藤　裕三②、栗田　修行⑥、佐藤　信①、清水　信博①、白川　宏②、高野　信平①、高橋　孫左衛門⑥、高林　清茂⑥、竹田　耕隆⑥、東山　昕也⑥、町田　謙次⑥、松岡　敏宣⑥、真野　耕太郎②、山口　寿明①、山本　啓一①、横山　亘①
第5区	上越市（桑取・谷浜地区、金谷地区、名立地区）	8名	市村　一雄②、上野　猛②、大島　富士男②、竹田　宏③、原田　秀樹①、布施　明男⑥、古川　泰男②、宮川　良徳⑥
第6区	上越市（新道地区、保倉地区、諏訪地区、津有地区、三郷地区、高士地区）	10 名	梅川　政明②、荻原　潔②、川上　貞男③、清水　恵一⑥、立入　敏雄③、中島　浩一①、広瀬　真一②、福田　聖⑥、山田　敏則②、吉田　巧①
第7区	上越市（八千浦地区、大潟地区、柿崎地区）	10 名	有間　政栄⑥、五十嵐　敏夫①、伊倉　成章⑥、上野　秀正⑥、佐藤　房一⑥、関　浅夫⑥、竹内　誠⑥、室岡　賢一②、曩　富貴雄⑥、柳澤　宣行⑥
第8区	上越市(吉川地区、浦川原地区、大島地区、安塚地区、三和地区、牧地区、清里地区、板倉地区、中郷地区)	5名	岩﨑　弘明⑥、金子　元②、北井　吉雄⑥、竹田　義寛⑥、山岸　秀夫③
第9区	糸魚川市、十日町市、妙高市、柏崎市	8名	池田　政広②、磯貝　喜作③、大月　伸一③、小野嶋　哲雄⑥、小嶋　修⑥、清水　岩夫⑥、高澤　憲二①、本山　秀樹②

（注）　丸数字は総代の就任回数（合併後）　（敬称略）

〔総代の属性情報等別構成比〕

職業別：法人役員　80.4%、個人事業主　13.0%、個人　6.5%

年代別：70 代以上　45.6%、60 代　36.9%、50 代　14.1%、40 代　3.2%

業種別：建設業 27.9%、製造業 19.7%、小売業 16.2%、サービス業 11.6%、卸売業 5.8%、不動産賃貸業 3.4%、飲食業 3.4%、電気工事業 2.3%、不動産業 2.3%、運輸業 1.1%、教育業 1.1%、宗教法人 1.1%、宿泊業 1.1%、製材業 1.1%、農業 1.1%

（注）　業種別の構成比は法人・法人代表者及び個人事業主に限る。